

# 株式会社ジェイコム東京 板橋・北局

## 2023年度放送番組審議会 議事録

### 1. 委員・事業者

委員 : 高田 修一様、古平 聡様、窪田 みなみ様、小島 健太郎様  
事業者側 : 板橋・北局 局長 池田 将人、板橋・北局 管理部 平 伸一  
板橋・北局 地域プロデューサー 辻 詩織  
J:COMプロダクション本部 映像制作第一部 二宮 正季

### 2. 議題（審議番組：『ジモトピックス』）

問1. レギュラー番組「ジモトピックス」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします

#### 委員からは、以下の意見が出された

- （提供映像を見て）一つひとつの構成もわかりやすく、映像・ナレーションも的確かつ印象に残るものであり、年代を問わず分かりやすい番組で、シンプルに素晴らしいと感じている。特に、インタビューとして参加者（子ども達）の声を拾うことで、臨場感が伝わってよいと思う。
- 毎日の「つながるニュース」が週1回の「ジモトピックス」となったため、板橋区について取り上げられる回数が増えなくなった。日々の出来事についてもより多く発信する機会があるとありがたい。
- 「ジモトピックス」は、専用アプリ「ど・ろーかる」での視聴を想定していると思うが、ニュース番組単位の配信となっている。例えば「板橋の情報がほしい」というときに、タイムスタンプ等の機能がなく、スクロールバーのサムネイル等も表示されないため、YouTubeの方が視聴しやすい、と感じてしまう。
- 地域情報に特化した情報番組があることで、各自治体で取り組むシティプロモーションや地域情報を知ることができている。今後も地域に密着した放送番組として、様々な催しやイベントを取材し、番組で取り上げてほしい。
- 二十歳のついで、二十歳になった皆さんの本音、しっかりした言葉で将来を語る姿を見て、嬉しかった。
- 近年地震への不安が高まる中、常盤台で開催された防災訓練は、自由参加・スタンプラリー等で盛り上がっていた。楽しく防災を学べる機会はとても貴重で、他地域でも是非参考にして実施すべきだと感じた。
- 北区にある渋沢逸品館での5色のオートミールスープリゾットは美味しそうで、是非食べてみたいと思った。
- 城北信金理事長は渋沢栄一翁との繋がりを強くアピールして北区とコラボし、しづさわくんFMを開局されたのは驚いた。区長とも連携し、なにより楽しんで区を盛り上げているように感じられたのが印象的だった。板橋区も是非こういうところを参考にすると良いと感じた。

#### 事業者からは以下の回答があった

- 今後も、視聴者へ現場の臨場感が伝わるような番組構成に取り組む。
- 番組編成や社内組織体制の変更もあり、ジモトピックスは週に1回の更新とした。その上で、取り上げる回数についてはこれまでと変わらないよう、番組構成を工夫している。

- アプリ配信の操作性については、社内でも意見が上がることもあり日々改善に取り組んでいる。視聴者目線より使いやすい機能となるよう検討する。
- 地域情報に特化した番組を作ることが、地域密着のケーブルテレビ会社の務めだと考えている、今後も発信を続けていく。引き続き、情報提供をお願いしたい。
- 当社主催の防災イベントではないが、防災情報の発信は重要だと捉えている。引き続き番組を通して、視聴者へお届けしたい。

## 問2. その他コミュニティチャンネルでの放送番組をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします

### 委員からは、以下の意見が出された

- 渋沢栄一関連の番組について。新紙幣発行までの限られた期間で、渋沢栄一と北区を発信していく中で、多くの区民が目にするJ:COMの番組の影響力は大きいものと思っている。引き続き、行政だけでなく地域や経済界での取り組みなども番組として放送してほしい。
- 地域の方は、自分たちの活動や取り組みをメディアに取り上げていただくことで、大変喜び、また活動に熱も入ると思う。今後も積極的に地域活動を取り上げていただきたい。
- 行政情報を区民が知る上で、J:COMのコミュニティチャンネルがあることで一部補完できていると思う。特に今年度の花火大会は、コロナ禍ということもあり観覧席数を限定した開催となったが、J:COMで放送されたことで広く区民に花火を楽しんでもらうことができたと感じる。
- 視聴者の属性（年齢・性別）などが番組ごとに把握できると、広報番組の制作に活かせると考えている。
- 板橋のフェンシング代表江村美咲選手は、板橋区民栄誉賞を受賞し、パリ五輪に向けてますます勢いを増している。J:COMでも取り入れてパリ五輪を盛り上げていけると良いと思う。
- 「J:COM安心安全課」について  
災害時、水を使わないワセリンでのメイク落としやストレス解消の為のレクチャー動画公開など、美容学校ならではの視点は新鮮に感じた。防災に限らず、専門学校でのこういった試みはとても素晴らしいと思うので、防災はもちろん他の事でも区と協業して学生とのつながりを持ち、社会とのかかわりを意識してもらうことはとても大切だと思う。

### 事業者からは以下の回答があった

- 渋沢栄一翁は板橋区・北区ともにゆかりのある偉人ということで、視聴者の興味もあるかと思う。今後も引き続き情報発信していく。ご意見いただきました地域・経済界での取り組みについても、放送検討する。
- J:COMの番組で取り上げることで、地域の方が喜んでくださることは大変ありがたい。多くの方が、地域活動の発信の場としてJ:COMの放送を活用していただけるよう取り組む。
- コミュニティチャンネルは、板橋区・北区ともにエリア内約7割のご家庭で視聴できるようになっている。番組を通して、行政情報についても多くの区民の方に情報をお届けしていく。花火大会を含む地域イベントについても、今後も放送を検討する。
- 江村選手に限らず、パリ五輪に関わる板橋区・北区ゆかりの選手については、J:COMでも注目している。地元の選手のスポーツでの活躍は地域に元気を与える話題になるので、積極的に取り上げていきたい。
- 「J:COM安心安全課」は、今年度新しく始まった番組。視聴者に防災・防犯に対して興味を持っていただける

ような番組構成とした。今後も多くの方に見ていただける番組となるよう工夫していく。  
参考として、「J:COM地域取材ノート」として、番組制作記者たちが地域情報をご紹介する「note」での連載も  
開始した (<https://note.jcomdlocal.jp/>) 是非多くの方にご覧いただきたい。

以上